



## 平成28年度「地域発 元気づくり支援金」 木曾地域の30事業が内定しました

「地域発元気づくり支援金交付要綱」に基づき、木曾地域選定委員会による審査を経て、下記のとおり内定しました。

### 1 事業区分別の選定状況

(単位:千円)

事業区分		選 定 状 況		
		件数	支援額	事 業 例
1	地域協働の推進	0	0	
2	保健、医療、福祉の充実	2	862	健康づくり、産後ケア
3	教育、文化の振興	3	5,763	伝統行事映像記録、絵画展、学校地域協力隊
4	安全・安心な地域づくり	1	5,100	御嶽山安全パトロール
5	環境保全・景観形成	3	2,319	外来植物駆除、自然エネルギー出前講座
6	産業振興、雇用拡大 (小計)	18	34,609	
(1)	特色ある観光地づくり	11	23,774	英語表記看板整備、トレイルマップ作成
(2)	農業の振興と農山村づくり	4	7,956	軽トラ市開催、すんきそばPR
(3)	森林づくりと林業の振興	1	1,274	水源の森を育てる地域間交流
(4)	商業の振興	0	0	
(5)	その他	2	1,605	開田高原ヘルスツーリズム、すんきの魅力発信
7	市町村合併に伴う地域の連携の推進	1	4,329	町村誌デジタル化
8	その他地域の元気を生み出す地域づくり	2	2,476	移住促進冊子・動画製作
合 計		30	55,458	

### 2 申請者区分別の選定状況

申請者区分	件数	支援額	備 考
市町村	12	32,805	
広域連合	2	3,589	
公共的団体(地域づくり団体・NPO等)	16	19,064	
合 計	30	55,458	



しあわせ信州創造プラン(長野県総合5か年計画)推進中

#### イベント満載!! 今年の信州

- 第67回 全国植樹祭ながの2016(6月)
- プレ信州デスティネーションキャンペーン(7月~)
- 国際フラワーフォーラム2016(7月)
- 第1回「山の日」記念全国大会(8月)
- G7 長野県・軽井沢交通大臣会合(9月)
- 第72回 国民体育大会冬季大会(1月)

木曾地方事務所 地域政策課 企画振興係  
直江 崇(課長)、土屋征寛、鎌田宣之(担当)  
電話: 0264-25-2212  
FAX: 0264-23-2583  
E-mail: kisochi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

平成28年度 地域発 元気づくり支援金 【木曾地域】 選定事業一覧表

(平成28年5月10日現在)

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金内定額(千円)	重点テーマ区分
							うち支援金要望額		
1	保健、医療、福祉の充実	ソフト	「地域の皆さんと一緒に健康づくり！」	特定非営利活動法人のぞみの里	高齢化が進み、一人暮らしや老人世帯が増えている状況の中、健康を維持し末永く地域で生活するためには、皆で健康づくりの機運を高めていく必要があるため、地域住民と一緒に運動・芸術・食文化・環境・福祉に重点を置いた健康づくり事業を実施する。 ①軽運動、講演会、料理教室等(802千円)	802	601	539	
2	保健、医療、福祉の充実	ソフト	いのちと子育て応援事業	長野県助産師会木曾地区	産後ケア(ベビーマッサージ)を通して子どもとの接し方、遊び方を学ばせる。また、小学生から高校生を対象に、自分の身体を知り後悔しない人生を選択できるよう、人形やDVDを活用しながら将来についてイメージのしやすい講義を行う。 ①ベビーマッサージ、命の授業(404千円)	404	323	323	子育て支援
3	教育、文化の振興	ソフト	地域文化保存伝承記録事業	南木曾町	読書地区を対象に、住民と協働しながらそれぞれ特色のある伝統行事や風習、四季の風景を1年間を通して撮影し、地域の人にこれらを再認識してもらうことで、保存・伝承につなげていく。また、伝統工芸などについても情報発信し、観光客の増加につなげる。 ①映像記録委託料(2,905千円)	2,905	2,178	2,178	
4	教育、文化の振興	ソフト	「日曜画家の村」第30回記念 源気な絵画展開催事業	やぶはら高原イベント実行委員会	木祖村は、画材等の絵画用品の生産が盛んで「日曜画家の村」を宣言している。村内で開催する「全国日曜画家中部日本展」が30回目を迎えることから、今回新たに出品規格を大きくするとともに村外愛好者へも広く広報する。また、絵画教室を交流広場「笑ん館」で開催し、菟原宿の賑わい創出につなげる。 ①絵画教室開催(320千円)、絵画展の額縁購入他(1,744千円)、通信費・広報費等(879千円)	2,943	1,905	1,905	
5	教育、文化の振興	ソフト	日義学校地域協力隊の活動推進事業	木曾町	子どもたちの野外活動を進めてきた「美しき里わんぱく村」を中心に、活動の歌や映像を制作し地域へ子供たちの様子を情報発信するとともに、安心安全に学習するための地域の環境整備を行い、信州型コミュニティスクールモデル事業として活動を推進していく。 ①歌の制作(606千円)、環境整備活動他(1,820千円)	2,426	1,819	1,680	
6	安全・安心な地域づくり	ソフト	災害に強い地域づくり推進事業	木曾町	今後御嶽山を再び登山のできる山として再生するため、安全確保対策として、周辺の山小屋(民間)と連携しながら、山の監視及び避難誘導体制を整備する。 ①パトロール隊貸付品(392千円)、リフト・山小屋使用料(6,526千円)	6,918	5,100	5,100	災害復興対策事業
7	環境保全、景観形成	ソフト	美しいまちづくりの一員です	南木曾町	1年を通して橋詰公園の景観を良好に保ち、住民の憩いの場とするとともに、観光資源としても活用していく。また、各地区で自宅の軒下を飾り、「日本で最も美しい村連合」に加盟している自覚を持ちながら、交流の輪を広げるオープンガーデンに取り組む。 ①橋詰公園整備(722千円)、軒下プロジェクト(275千円)、学習会(284千円)	1,281	960	960	
8	環境保全、景観形成	ソフト	景観保護・自然環境のための木曾地域の外来植物繁殖STOP事業	木曾風景街道推進協議会	外来植物駆除の未実施町村において植生の観察や駆除講習を実施する。あわせて木曾にある外来植物を把握、啓発用パンフレットを作成し、地域住民への啓発を行い繁殖の防止に努める。 ①駆除・素材収集(474千円)、パンフレット制作(319千円)	793	589	589	
9	環境保全、景観形成	ソフト	木曾地域自然エネルギー普及促進事業	自然エネルギー木曾地域協議会	木曾地域においては普及・啓発の実践的な活動が必要であることから、教育現場からの自然エネルギー・省エネルギーの啓発を目指すべく、夏休みの自由研究のアイデアを提供する出前講座、夏休みのエネルギー分野研究コンクールや、自然エネルギーパーティーを開催する。 ①出前講座(274千円)、コンクール(287千円)、パーティー(402千円)	963	770	770	自然エネルギーの普及・拡大
10	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	国際観光地を目指した中山道と南木曾駅周辺観光地魅力アップ事業	南木曾町	外国人旅行者は主に公共交通機関を利用することから、H27事業では南木曾駅前の案内看板を英語表記にしたが、電車やバスの待ち時間が長く、時間を持って余す人が多く見受けられたため、駅周辺観光施設や中山道周辺へ誘導するために、多言語表記の案内看板を整備する。 ①案内看板取替(859千円) ②案内看板新設(637千円)	1,496	1,067	1,110	災害復興対策事業
11	特色ある観光地づくり	ソフト	木曾南部地域 インバウンド推進事業	公益財団法人 妻籠を愛する会	長野県の南の玄関口である妻籠宿には多くの観光客が訪れている。玄関口での印象を上げるため、駐車場、一石橋立場茶屋、妻籠宿の案内人が統一的な衣装でおもてなしの雰囲気盛り上げる。 ①作務衣、檜笠(1,040千円)	1,040	832	832	災害復興対策事業
12	特色ある観光地づくり	ハード	南木曾山麓周辺の遊歩道整備事業	南木曾山麓キャンプ場組合	南木曾山麓周辺を訪れる観光客へのイメージアップを図るため、H27事業で開設した遊歩道を部分的にコンクリートで舗装することにより、安全性を高めて環境の充実を図る。 ②遊歩道舗装(852千円)	852	568	568	災害復興対策事業
13	特色ある観光地づくり	ハード	三岳地域新御嶽周遊ルート整備事業	木曾町	三岳地区の倉越高原は高台にある広大な草地で、御嶽山、中央アルプスや乗鞍岳等を眺望できる景観は抜群であるため、ウォーキングコース等を整備することで誘客に寄与することができる。しかし、整備対象となる草地は広大であることから、トラクターと粉碎モアによる効率的な整備を行う。 ②トラクター、モア購入(10,489千円)	10,489	6,992	6,992	災害復興対策事業
14	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	インバウンド対応目的別マップ製作事業	㈱まちづくり木曾福島	木曾福島地区において、外国人観光客向けに目的別に整理された情報を「インバウンド対応目的別マップ」として提供する。また当該マップをスマホ等で容易に利用できるようにするため、Wi-Fiフリースポット環境を整備し、あわせて若者の市街地回遊を促す。 ①マップ製作(400千円)、広報(430千円) ②Wi-Fi環境整備(1,221千円)	2,051	1,477	1,477	災害復興対策事業
15	特色ある観光地づくり	ソフト	「山岳高原」伊那路・木曾路誘客促進事業	伊那路・木曾路広域観光連携会議	伊那路・木曾路地域は御嶽山噴火以降広まった風評の被害が宿泊業者を中心に今なお残っている中で、H29年夏に信州デスティネーションキャンペーンの開催が決まり、キャッチフレーズも「世界級のリゾートへ、ようこそ。山の信州」に決まったことから、山岳高原に特化した新たな誘客活動を展開する。 ①トレイルマップ作成(2,700千円)、誘客イベントへの参加(1,995千円)、パンフレット配置(107千円)	4,802	3,841	3,841	県と市町村との協働事業

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金内定額(千円)	重点テーマ区分
							うち 支援金要望額		
16	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	中山道鳥居峠トレッキング再興(さあいこう)事業	中山道鳥居峠観光宣伝協議会	「山岳高原観光振興」に向け、鳥居峠の歴史ある文化遺産や観光資源を活用した積極的な誘客活動を進めるため、御嶽遥拝所周辺の石造物の防災補強、動物除けの鈴の購入、トレッキングマップ外国語版の作成、サイン整備の検討・着手、山の日散策イベントの開催などを行う。 ①安全にトレッキングできるシステムの構築(2,179千円)、マップ作成(389千円)、誘客促進イベント(55千円) ②安全対策(1,469千円)	4,092	2,886	3,013	災害復興対策事業
17	特色ある観光地づくり	ソフト	おんたけフィールドミュージアム～至高の山林文化～	未来世紀へつなぐ緑のバトン実行委員会	流域に育つ子どもたちに自然を敬う心を育み、森と水のつながり、上下流のつながりを深めることを目的に、森林と水源を題材にしたギャラリー展を開催する。御嶽登山だけに頼らない新たな観光が求められる中、出展を幅広く募集し王滝村に関心を持ってもらうとともに、観光スポットで出展作品を披露することにより新たな観光産業につなげる。 ①御嶽フィールドミュージアムの開催(2,150千円)	2,150	1,599	1,705	災害復興対策事業
18	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	『アウトドアスポーツ王国王滝』事業	王滝村観光総合事務所	王滝村は「アウトドアスポーツの村」として各種アウトドアスポーツイベントを行っていることから、AEDの装備など安全対策を強化して受入態勢の充実による快適なスポーツ環境の整備を図るとともに、村内のアウトドア資源を結び付けて来訪者の周遊性を高め、滞在時間の増加を図る。 ①のぼり旗、ポスター、パンフレット作成(568千円) ②AED等(957千円)	1,525	1,091	1,091	災害復興対策事業
19	特色ある観光地づくり	ソフト	2016 おんたけ王滝村スピリチュアルウォーク	王滝村観光総合事務所	王滝村の「いのち呼び覚ますところ」というブランドコンセプトに基づき、霊峰御嶽山の山麓に広がる大自然を活用しスピリチュアルウォーキングを開催・普及させて交流人口を拡大するとともに誘客を図る。 ①スピリチュアルウォーク開催(1,119千円)	1,119	706	830	災害復興対策事業
20	特色ある観光地づくり	ソフト	木曽の魅力発掘発信事業	木曽広域連合	木曽郡内各エリアで大切にされている樹木の情報を収集、ストーリー性の掘り起こしを行い、パンフレットを作成して誘客促進のための情報発信を行うとともに、木曽の伝統食を一同に集めて提供する食文化発信イベントを開催することにより、地域ブランドの回復を図る。 ①樹木の魅力発掘発信事業(2,217千円)、食文化発信事業(679千円)	2,896	2,315	2,315	県と市町村との協働事業
21	農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	「えごま」のまちづくり事業	上松町	町内住民及びふるさと納税や特産品注文者などの町外者をターゲットとして、えごま栽培から収穫、搾油までの体験会を行うことにより、農業の担い手づくり、移住への動機づけや耕作放棄地解消へつなげる。 ①体験会(196千円)、料理教室(10千円) ②ミニ耕運機(355千円)、異物選別機(3,024千円)	3,585	2,406	2,069	
22	農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	すんき栽培拡大プロジェクト	木曽町	開田・三岳試験区では、町で推進する木質バイオマスボイラーを設置して加温し、栽培収益につながる試験を継続するとともに、標高の低い日義・福島地区にビニールハウスを新たに2基設置し、かぶ菜の品種の生育状況と収穫量の試験栽培を行う。また、農家や作り手と消費者を結びつけるため、すんきの情報誌を作成する。 ①栽培試験(102千円)、情報誌作成(1,000千円)、品質管理(316千円) ②木質バイオマスボイラー(3,997千円)、ビニールハウス(2,424千円)	7,839	5,343	4,939	
23	農業の振興と農山村づくり	ソフト	開田高原ベジフェスタ「軽トラ市」	木曽町	「軽トラ市」を定期的に開催し、高原野菜の美味しさを発信すると同時に生産者の意欲向上につなげる。H28事業では「おすそわけ袋」を作成し、新たな顧客へ開田高原野菜の知名度を広げるとともに、地元宿泊施設・飲食店での利活用により地産地消を推進するほか、野菜加工食品等の視察研修を行い幅広い野菜の活用方法を学ぶ。 ①軽トラ市開催(232千円)、おすそわけ袋(338千円)、講習会・視察研修(19千円)	589	441	441	
24	農業の振興と農山村づくり	ソフト	地元産そば需要拡大プロジェクト	木曽のそば推進協議会	そば店が望む供給量と価格を目指すため、栽培技術の向上を図る現地講習会を開催するとともに、さらなるそばの品質向上を推進するための先進地視察研修を実施する。また、スタンプラリーの開催やのぼり旗の作成配布など「すんきそば」のPR活動を行う。 ①講習会・視察研修(19千円)、PR活動(615千円)	634	507	507	県と市町村との協働事業
25	森林づくりと林業の振興	ソフト	水源の森を育てる地域間交流事業	木曽広域連合	県との協働により、森林整備啓発のための地域間交流事業を実施する。特に下流域自治体の児童・生徒をターゲットとして、木曽郡内での野外体験や社会科副教材の活用により、体験学習の受入体制を構築するほか、大都市圏においては住宅メーカーなどと連携して木曽産木材や関連製品のPRを行う。 ①地域間交流事業(1,863千円)	1,863	1,274	1,274	県と市町村との協働事業
26	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	開田高原ヘルスツーリズム推進事業	木曽町	開田高原の準高地という自然環境と木曽馬などの地域資源を活用したヘルスツーリズムを推進し、新たな客層にアプローチする。現在取り組んでいる「木曽馬と歩く健康ウォーキング」の内容を充実させ、新たに高原サイクリングを追加することで、滞在型宿泊型の観光商品を造成し、観光消費額の増加を目指す。 ①ウォーキング備品(481千円)、サイクリング備品(842千円)、マップ・チラシ作成(112千円)、木曽馬出役手数料(160千円)	1,595	1,196	1,196	
27	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト・ハード	木曽の郷土食「すんき」の魅力発信しよう!	特定非営利活動法人ふるさと交流木曽	毎年購入する固定客の増加や、本物を味わいに木曽へ来てもらえるような根強いファンづくりを目指して、すんきを紹介する動画を制作するとともに、テントやパネルなどの宣伝セットを整備し、道の駅と連携したPR活動やすんき汁などのふるまいをやっている団体への貸出しを行う。 ①動画制作(200千円)、宣伝セット(185千円) ②テント他(183千円)	568	409	409	
28	市町村合併に伴う地域の連携の推進に関する事業	ソフト	木曽町まるごと!魅力発見事業	木曽町	地域全体に愛着がわき、木曽町に住みたいと思える「地元学習の基盤づくり」を目的として、10年前に合併した木曽町に存在する11誌の町村誌をデジタル化、Web公開することにより、木曽町全域にあふれる自然や文化、歴史などの魅力をどの地区に住んでいる住民でも知ることができるようにする。 ①町誌デジタルアーカイブ化(5,773千円)	5,773	4,329	4,329	
29	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	木曽町移住促進事業	木曽町	木曽町の魅力を住民や移住者の目線で伝え、移住者の必要とする情報を発信するため、地域住民が主体となった移住希望者のための組織づくりを行うとともに、移住促進冊子や動画を制作するほか、移住体験ツアーを企画し実施する。 ①冊子・動画制作(1,832千円)、移住体験ツアー開催(432千円)	2,264	1,811	1,811	障がい者、女性、若者の雇用促進、就業・定住支援

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金内定額(千円)	重点テーマ区分
							うち 支援金要望額		
30	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	元気を生み出す地域づくり事業	がったぼ会(開田森林のクラブ)	地域の元気を生み出すため、郡内の婦人グループと協力し、首都圏で地場産品を使った都市と農山村の交流事業を行い、木曾の特産品や観光地のPRを行うとともに、人口増対策として定住促進に向けた試住体験会などのPR活動を行う。また、オリジナルはがきや法被により地域のPRを行う。 ①ふるさと交流会開催(639千円)、はがき・法被作製(248千円)	887	665	665	
木曾地方事務所 計					30 事業	77,544	56,000	55,458	

【再掲】県全域で重点的に推進するテーマに関する事業

重点テーマ区分	件数	支援額
県と市町村の協働事業	4	7,937
自然エネルギーの普及・拡大	1	770
障害者、女性、若者の雇用促進、就業・定住支援	1	1,811
地域防災力の向上	0	0
子育て支援	1	323
災害復興対策事業	10	22,718
合 計	17	33,559